

ゆに 議会だより

〔第3回定例会〕 町政を問う 一般質問

- 佐藤英司 猛暑への対応策
- 東 貴之 新たな体育施設の考え方
ラピダスの千歳進出
- 中村隆浩 G I G Aスクール構想と I C T教育に
関わるタブレット端末の活用

令和4年度一般会計・特別会計を決算審査特別委員会で審査



タブレット端末・大型テレビを活用した授業風景（由仁小学校）

令和5年 第3回定例会

令和5年第3回定例会は9月11日に召集され、会期を15日までの5日間として開会しました。

諸般の報告（令和4年度由仁町健全化判断比率、資金不足比率など）の後、行政報告、教育行政報告が行われ、一般質問は3名の議員が計4件の質問を行いました。

付議事件は、条例の制定1件、令和5年度各会計補正予算案5件、組合規約の変更案1件、工事請負契約の締結案1件、指定管理者の指定案1件、人事案1件、会議案1件、意見書案4件を慎重に審議し、いずれも原案のとおり可決しました。

	付議事件	主な内容
条例の制定	由仁町地域包括ケアシステムの推進に関する条例の制定について	住み慣れた地域で自分らしい日常生活を最期まで継続することができる地域包括ケアシステムの実現を目指すため、基本理念や施策の基本となることなどを定める条例を制定
一部事務組合の規約変更	北海道市町村職員退職手当組合規約の変更について	組合を組織する団体に「後志広域連合」が新たに加入するため、組合の規約を変更
請負契約の締結	ヤリキレナイ川改修支障下水道管布設替工事請負契約の締結について	契約金額 81,510,000円 契約の相手方 菱中・松村経常建設共同企業体
指定管理者の指定	町民プールの指定管理者の指定について	指定管理者 株式会社ソプラティコ 期間 令和5年10月1日～令和8年3月31日
人事案	教育委員会委員の任命について	窪田裕司氏（本町）を任命（再任）することに同意
会議案	議員派遣について	総務産業常任委員会道内行政視察 市町村議会議員特別セミナー
意見書	ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書について	左記の意見書を採択し、衆参両議院及び関係省庁等に提出

	付議事件	主な内容
意見書	国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書について	左記の意見書を採択し、衆参両議院及び関係省庁等に提出
	肥料、燃油などの生産資材等高騰対策の強化を求める意見書について	
	義務教育費国庫負担制度堅持・負担率2分の1への復元、30人以下学級など教育予算確保・拡充の実現に向けた意見書について	

令和5年度補正予算を可決

令和5年度各会計補正予算は、原案のとおり可決しました。

(単位：千円)

会計名		補正前の額	補正額	補正後の額
		主な内容		
一般会計		5,319,404	123,910	5,443,314
		庁舎照明器具LED化工事の計上 ゆにガーデン空調機改修工事の計上 令和4年度事業に係る返還金の計上		
特別会計	国民健康保険会計	904,875	304	905,179
		令和4年度の特別交付金に係る返還金の計上		
	介護保険会計	721,450	63,137	784,587
		介護給付費準備基金積立金の計上 令和4年度の介護給付費、地域支援事業に係る返還金の計上		
診療所会計		558,334	1,645	559,979
		医療機器借りに係る費用の追加		
介護老人保健施設会計		140,373	△15,474	124,899
		診療所への施設管理負担金の減額		



佐藤議員

猛暑への対応策について

今年の夏は道内でもこれまでになく猛暑日が多く、各地で熱中症警戒アラートが発せられるなど、まさに異常気象と言える状況ですが、当町では公共施設等への冷房設備の設置は進んでいないのが現状です。

各公共施設の耐用年数や改修の時期、費用など、新たな設備投資に対する判断は町にとってむずかしいものであると思いますが、とくに今年の暑さは命の危険を感じるほどであり、町立診療所や学校施設には早急に冷房設備の設置が必要だと強く感じました。

また、役場庁舎やげんき館、ゆめつく館などには、全館でなくとも一定の冷房設備を整備し

て「クーリングシェルター」として住民らに解放することも必要ではと考えるところです。

今後、町として、各公共施設等への冷房設備の設置に向けて検討を進める考えがあるのか、町長に伺います。

町長答弁

指摘のとおり公共施設の冷房設備については、整備していませんが、今年のような異常な暑さから命を守るために、熱中症リスクが高いとされる町立診療所や学校施設などへの冷房設備の設置は、必要であると考えています。

しかし、冷房設備の設置は、埋め込み式の場合、概算で町立診療所では約1億円、学校などでは約1億1千万円、健康元気づくり館では約4千5百万円、役場庁舎においては、約3億円となり、簡易的に家庭用エアコンを各室に設置するにしても、町立診療所では約2千万円、学校などでは約2千2百万円、健康元気づくり館では約2千6百万円、役場庁舎においては、約1千8百万円程度と、多額な費用を要すると試算しています。

すべての施設に、一度に冷房設備を整備するのは、財源的に非常にむずかしいと考えていますが、今後は、補助金や有利な起債など財源の確保に努め、優先順位を見極めて、前向きに検討していきます。

また、「クーリングシェルター」については、町民が熱中症などの健康リスクから避難する手段となりえることから、今後の公共施設への冷房設備の整備状況に応じ、施設が空いている場合には町民へ開放することについては、利用方法の周知などを含めて検討していきます。

【再質問】

財源的に厳しいと思いますので、すべての施設には言いません。

まず、小中学校について、現在は網戸、扇風機で対応しているところですが、どこかの部屋1か所でも家庭用エアコンを設置するなど対策について、どう考えるか伺います。

教育長答弁

窓を開けて授業することで夏の暑さ対策になると考えています。

が、今年の異常な猛暑にあつては扇風機や網戸があつてもなかなか耐え難く、学校から冷房設備の要望もありました。

来年度以降も今年度と同様の猛暑が続く場合は、学校における冷房設備は必要であると考えていますが、財源も限られていますので、優先順位を考え、まず、来年度に向けては、学校側と熱中症アラートが出たときの臨時休業の基準や、夏季休業期間の設定時期の見直しなども含めて協議をしたいと考えています。

また、学校施設内でも優先順位や簡易的な冷房機器で役割を果たすかどうかということも含めて確認しながら検討していきたいと思つていきます。





東議員

新たな体育施設の考え方について

昨年、町民体育館が休館となり、現在学校施設を活用しながら町民の体育活動の場を確保している状況にあります。一部のスポーツ機能が満たされない現状もあります。町長は今年度の町政執行方針の中で「スポーツ・防災機能を備えた公園整備の基本構想の準備に取り掛かる」ことを述べられています。現段階でどのような考えを持っていますのか伺います。

町長答弁

町民体育館は設備の故障のため、昨年から休館しており、その補充として、由仁小学校の体育館を町民に開放しているところですが、指摘のとおり、小学校の体育館のため、一部の競技においては対応が難しく、利

用できない競技もあります。

先の第2回定例会にて、私の執行方針として述べた「スポーツ・防災機能を備えた公園整備について」は、まず、核となるスポーツ施設の規模や内容、そして、それに付随する防災機能など、必要な情報収集や先進地視察等を行いながら当町に適した施設となるようしっかりと見極めながら準備に取り掛かりたいと考えています。

【再質問】

ただ防災とスポーツの二面的な機能だけでは、これまでの体育館同様に利用密度が低い施設になると思われます。

多様なスポーツや活動が行え、かつ常に町民が集い、交流できるような付加価値を持った斬新的なアイデアを盛り込んだ施設の構築を望みます。

町長答弁

スポーツや防災機能はもとより、多くの町民が平時から足を運んでくれるような施設となることを目指して、先進地視察やネットワークを駆使して斬新的な施設にすべく指示をしているところです。

【再々質問】

最後に現町民体育館には、避難物資等が保管されていると思いが、現在休館のため電気も通っていない、管理もされていない状況だと思われま。一刻も早い着工を重ねて望みます。

ラピダスの千歳進出について

ラピダスの千歳進出が決まり日々テレビや新聞等で色々と報道されている中、私は、近隣市町にもたらず新たな人流や経済の活性化につながるのではと注目しています。

立地的にも恵まれている由仁町において、今後の動向を視野に入れ、当町にもたらず恩恵にも期待するところですが、町長はこの件に対して今後をどのように見ているか伺います。

町長答弁

ラピダス社の進出にかかる投資総額は約5兆円規模と言われ、関連産業も含めて大きな経済波及効果が期待されると思います。前例のない巨大で未知数なプロジェクトであること、また、現段階での

ラピダス社からの情報があまりにも少なく、今後、当町にどのような影響を及ぼし得るか、現時点では確たることは言えません。

5月22日に千歳市で周辺自治体や関係者等を対象に開催された「北海道における次世代半導体プロジェクト説明会及び工事計画等説明会」に参加、その後、周辺の22市町で構成された「北海道次世代半導体産業立地推進連携会議市町村ネットワーク」に参画するなど、ラピダス社及びその関連企業との適切な情報把握や共有に努めているところで

このラピダス社は、工場建設などの作業員が約6千人、稼働後の従業員は、千人規模と予想されていることから、千歳まで近く、自然豊かで広い敷地が取れる住宅敷地を求め、外国人技術者や高所得者層がターゲットとなる定住に期待できるのではと考えています。

【再質問】

ラピダスは二〇二五年稼働、二〇二七年本格稼働に向けて起工しています。今後も進捗状況に注視していただき、由仁町発展へのチャンスがあれば確実につかんでいただくことを望みます。



中村議員

GIGAスクール構想とICT教育に関わるタブレット端末の活用について

文部科学省がICT教育によるGIGAスクール構想を令和元年に掲げ、5年目になります。GIGAスクール構想とは1人1台端末、通信ネットワークなどのICT環境を整備、活用をすることで、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実など、教育の質を向上させようとする趣旨となっています。

由仁町の小中学校では令和3年4月からタブレット端末を利用しており、新型コロナウイルス感染症が蔓延したところにはリモート授業や家庭学習などにも活用してきました。しかし、本来のGIGAスクール構想とICT教育では幅広く多様なアイデアを取り入れていくことが必

要と考えられます。

由仁町におけるICT教育の今日までの取組状況と今後の構想、また児童生徒、保護者や教職員の理解について教育委員会ではどのように認識しているか伺います。

教育長答弁

当町では、文部科学省の補助金や新型コロナウイルス交付金を活用し、1人1台端末と通信ネットワーク環境を整備し、令和2年度末にはハード面での環境が整いました。ソフト面では令和3年度から専門的知識を持ったGIGAスクールサポートIを地域おこし協力隊として小中学校へ配置し、教師と児童生徒の双方向型の授業、児童生徒同士のグループワーク、プレゼン資料を作っていく学び方など積極的に活用しています。

たとえば、町内企業と連携しドローンを活用したプログラミング教育、体育の授業にカメラ機能の活用、出席停止者の家庭や体調不良時の保健室でのリモート授業など個別最適な学びと協働的な学びを積極的に取り組んでいます。

また、保護者向け学校だよりのデジタル配信など、活用は

多岐にわたっており、今後はタブレット端末の持ち帰りによる家庭学習への活用を学校並びに保護者と協議、連携しながら進めていきたいと考えています。そして、外部講師との遠隔授業の導入、児童生徒に対しては機器の扱い方も含め、情報を正しく読み解き、正しく活用する能力を高める教育を行い、インターネットの情報をもっと活用し、情報を取捨選択できるような指導をしています。授業以外にも成績処理などICTの活用による教員の負担軽減も含め、教育委員会と学校が連携してGIGAスクール構想の実現に向けて進めていきたいと考えています。

【再質問】

教育委員会が発行している社会科副読本「わたしたちの由仁」が更新の時期だと思います。

これは小学校の社会科の授業で由仁町のことを学ぶための本を発行していると思いますが、今後より一層タブレット端末を活用するために、次回発行分はタブレット端末にもデータや動画などを取り入れ、身近に活用できるようにしてはどうでしょうか。

教育長答弁

社会科副読本は、令和6年度末の更新完成を見込んでいます。社会科副読本により自分たちの住む郷土の歴史や文化を学ぶことは、地域の人たちとの交流を通じて豊かな人間性と社会性を育むこととなります。

1人1台端末の活用により教科書やドリル、社会科副読本においても全面改訂に合わせてデジタル形式を選択する自治体もあります。

社会科副読本の作成に当たってはデジタル化による方策を最優先に検討し、学校教育のみでの活用ではなく、多くの方々でデジタル版社会科副読本を通じて由仁町を知るきっかけになるよう活用していきたいと考えています。

【再々質問】

タブレット端末の活用で、一人一人が遅れることなく共に学びながら進んでいき、メリット、デメリットはあると思いますが、子ども達、保護者、教職員の声をしっかりと受け止め、町全体が活用の一助となれるよう望みます。

令和4年度各会計決算を認定

第3回定例会で付議された各会計歳入歳出決算、水道事業会計決算は、決算審査特別委員会付託となり、9月12日・13日に特別委員会を開催しました。審議の結果「認定すべきもの」と決定し本会議で報告、本会議での採決の結果「認定」となりました。



決算審査特別委員会の様子

(単位：円)

会 計 名		歳入総額	歳出総額
一 般 会 計		5,875,808,307	5,774,742,349
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 会 計	873,194,366	863,197,536
	農 業 集 落 排 水 会 計	267,387,381	264,266,445
	介 護 保 険 会 計	772,103,173	708,671,886
	後 期 高 齢 者 医 療 会 計	103,189,187	102,808,147
	診 療 所 会 計	554,735,257	489,390,026
	介 護 老 人 保 健 施 設 会 計	124,279,932	123,835,335
企 業 会 計	水 道 事 業 会 計	収益的収支	497,857,637
		資本的収支	378,382,766

議会を傍聴しませんか？

定例会は年4回、臨時会は必要に応じて開かれます。

事前の申し込みは不要です。

直接、議場にお越しください。

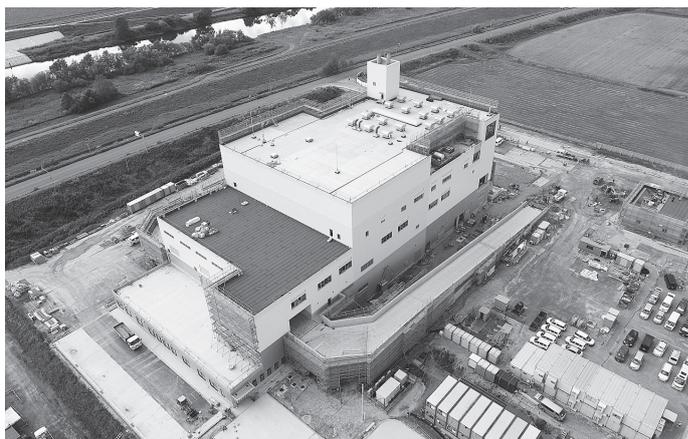
次回の定例会は12月に開かれる予定です。



行政報告（町長）

道央廃棄物処理組合焼却施設について

現在、順調に工事が進められ、工場棟の外観はほぼ完成し、外構工事も計画どおり進められているところです。本年は植栽を除く工事をおおむね完成させ、12月から試運転を開始する予定です。



また、近日中に「日立造船株式会社北海道支社」を代表企業とする特別目的会社「道央環境テクノロジー株式会社」と20年間の長期包括的委託契約を締結する見込みです。

今後は、運営準備を進め、来年4月の供用開始を目指しています。

新型コロナウイルスワクチンの接種状況について

5月8日から全国的に開始された「令和5年春開始接種」は、65歳以上の方と5歳から64歳までの基礎疾患を有する方、その他重症化リスクが高いと医師が認める方などを対象に接種を進めてきたところです。

9月20日からは、生後6か月以上のすべての方に対して「令和5年秋開始接種」が開始されます。

今後も、接種を希望するみなさんが確実に接種することができるよう、しっかりと準備を行い、適切に対応していきます。

主な農作物の生育状況について

水稲については、6月上旬は日照不足により、生育に遅れが見られたものの、その後は、平年を上回る高温が続いたことにより生育が進みました。

また、農林水産省が公表した作況は、北海道で「やや良」と発表されたところですが、由仁町米麦改良協会が8月29日に行った調査では、稔実粒数（ねんじつもみすう）は、平年を7%下回る1平方メートル当たり26,543粒となっています。

畑作物については、干ばつ等の影響で、作物によって差はありますが、生育はおおむね順調に進んでいます。



主な工事の進捗状況について

古山第2墓地線道路改築工事は、8月9日に着工し、12月20日の完成予定となっています。

由仁町公営住宅中央団地駐車場等外構工事は8月15日に完成しました。

なお、入居については、9月1日から順次開始しています。



マイナンバーの総点検について

9月7日付け北海道新聞朝刊の1面に「個別データを点検する自治体」道内26市町村に由仁町が掲載されました。

問題のデータは、「児童福祉法による障害児通所支援に関する情報」についてですが、当町においては、該当者がいない旨を報告していましたが、国の判断では、紐付け作業における本人確認が不十分であるという指摘を受けたところです。

教育行政報告（教育長）

令和5年度全国学力・学習状況調査について

4月18日に、全国すべての小学校6年生と中学校3年生を対象として一斉に実施され、調査結果が公表されました。

当町の調査結果は、小学校については、算数では0.5ポイント全国平均を下回る結果となっていますが、国語は0.8ポイント上回る結果となりました。

中学校については、国語が5.8ポイント、数学は5ポイント、英語は10.6ポイント、英語の「話すこと」は0.4ポイントいずれも全国平均を下回っています。

各学校に対して、分析結果にもとづいた実効性の高い取り組みを進め、学力向上に向けた改善策を講ずるよう指導しています。

教育関係行事について

7月16日、伏見台球場などを会場に「第33回全町自治区対抗ソフトボール大会」を行いました。

昨年より1チーム少ない全9チーム、総勢150名の選手が出場したところです。



議会のうごき

7月

- 19日 北海道町村議会議長会主催新任議員研修会 (札幌市 議員)
- 19日 碧南市議会行政視察 (大会議室 議長)
- 20日 由仁町暴力追放運動推進協議会 (大会議室 議長)
- 24日 南空知ふるさと市町村圏組合議会第1回臨時会 (岩見沢市 組合議員)
- 26日 長沼町議会行政視察 (大会議室 議長)
- 29日 碧南市親善訪問団歓迎会 (町内 副議長)
- 30日 由仁町夏祭り開祭式 (げんき館前 副議長)

8月

- 1日～3日 空知町村議会議長会中央要望実行運動 (東京都 議長)
- 1日 由仁町少年少女野球教室 (伏見台球場 副議長)
- 17日 北海道町村議会議長会主催議会広報研修会 (札幌市 委員)
- 20日 由仁町戦没者追悼式 (げんき館 議員)
- 23日 いなつ久を励ます会・名刺交換会 (岩見沢市 議長)
- 24日 道央廃棄物処理組合議会第1回臨時会 (千歳市 組合議員)
- 28日 石狩東部広域水道企業団議会第2回定例会 (恵庭市 組合議員)
- 31日 総務産業常任委員会 (委員会室 委員)

9月

- 3日 鈴木直道政経セミナー (札幌市 議長)
- 3日 第47回道民芸術祭兼第55回空知管内郷土芸能祭 (ふれーる 副議長)
- 7日 三役会議 (正副議長室 議会三役)
- 7日 議会運営委員会 (委員会室 委員)
- 7日 全員協議会 (委員会室 議員)
- 9日 由仁町福祉のつどい (ふれーる 議長)
- 11日～15日 由仁町議会第3回定例会 (議場 議員)
- 11日 総務産業常任委員会 (委員会室 委員)
- 11日 議会運営委員会 (委員会室 委員)
- 12日～13日 決算審査特別委員会 (大会議室 委員)
- 15日 議会広報特別委員会 (委員会室 委員)
- 21日 由仁神社例大祭 (由仁神社 議長)
- 21日 古川地神祭 (古川会館 議長)
- 23日 三川神社秋季例祭式 (三川神社 議長)
- 23日 いなつ久国政報告会 (げんき館 議長、副議長)

10月

- 3日 総務産業常任委員会所管事務調査 (由仁小学校・由仁中学校 委員)
- 3日 議会広報特別委員会 (委員会室 委員)
- 6日 岩見沢市開庁140年・市制施行80周年記念式典 (岩見沢市 議長)
- 10日 高知県大豊町行政視察 (委員会室 議長)
- 17日～18日 総務産業常任委員会道内行政視察 (更別村・大樹町 委員)

編集後記

今年も稲刈りも8月下旬から始まり、9月20日ごろには大半がほぼ終わっているかと思いますが、品質の面では苦労なされているかと思われまます。大豆も順調に進んでいると思われまます。また、ビートに関しては、とところどころかっぱん病が目立つほ場がみられまます。収量的には通年以上と聞いております。

第3回定例会では、新議員による一般質問もありました。町民の皆様の傍聴もよろしくお願いいたします。今もインフルエンザ、コロナ等の患者が増えているように聞いておりますので、充分、健康管理に気を付けていただきたいと思います。今後も広報を通じて町の情報を提供してまいります。よろしくお願いたします。

委員 大畠 敏 弘

議会へ町民の皆様の声を届けてください

「住みよいまちづくりのため」に、ご意見、ご要望をお待ちしています。

連絡先

TEL 0123-83-2111 FAX 0123-83-3020
e-mail gikaijimu@town.yuni.lg.jp

※匿名分は除かせていただきます